
工芸デザイン学科 2年商業コースによる
見て、触れて、学べる作品展「Plus One」が
やまがたクリエイティブシティセンターQ1で2/22(土)より開催！

東北芸術工科大学(山形市上桜田/学長中山ダイスケ)芸術学部工芸デザイン学科商業コース2年生は、2月22日(土)より、やまがたクリエイティブシティセンターQ1 シアタースペースにて、学びの成果を発表する作品展「Plus One」を開催します。

◎工芸の新たな魅力を発信する「Plus One」



作品展のタイトル「Plus One」には、「工芸の新たな見解を知る機会となり、生活に彩りがプラスされる」という意味が込められています。「工芸」と聞くと伝統工芸品などを想像する人が多いと思いますが、この展示では、ファッション、ジュエリー、インテリアといった生活の中に存在するものが展示されます。伝統技法を用いながらも生活に身近なものを見て、新しい一面を知っていただける作品展です。

展示を見るだけでなく、作品で使われている金工、陶芸、テキスタイルといった素材に触ることができるコーナーを通して、素材の魅力を肌で感じていただけます。22日(土)、23日(日)には作品紹介のギャラリートークも開催されます。

【写真左：テキスタイルファッション分野作品/中央：陶芸インテリア分野作品/右：金工ジュエリー分野作品】

つきましては、本取り組みをより多くの方に知っていただきたく、広報のお願いを申し上げます。

■「Plus One」開催概要

会期：2025年2月22日(土)～27日(木)

時間：10:00～18:00(最終日は14:00まで)

会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1 2Fシアタースペース(山形市本町1丁目5-19)

入場：無料

○ギャラリートーク

第一部：2月22日（土）14:00～14:30 ファッション分野について

第二部：2月23日（日）14:00～14:30 インテリア分野について

両日とも金工、陶芸、テキスタイルの学生がそれぞれの分野について作品の紹介を行います。

○さわってマテリアル

会場の一角に「さわってマテリアル」というコーナーを設置します。このコーナーでは、金工、陶芸、テキスタイルの素材を実際に触っていただき、素材の魅力を肌で感じていただけます。

○工芸をもっとしろ！映像上映

シアタールームのプロジェクターで各素材の技法紹介動画、学生インタビューを上映します。常時映像が流れていますので、工芸についてより詳しく知ることができます。

○SNS

Instagram：https://www.instagram.com/1_plusone

会期中、会場風景を撮影していただくことが可能です。取材の際は、以下のお問い合わせ先（工芸デザイン学科準備室）まで事前にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

■お問い合わせ先

東北芸術工科大学 工芸デザイン学科準備室

メール：craftdesign@tuad.ac.jp